

地域おこし協力隊1月レポート

- 6日 消防団出初式に参加。
- 7日 依頼品の作製。火災発生で消防団員として出動。
- 9日 依頼品の作製。
- 10日 役場の方と切り絵スタンドについての打ち合わせ。
- 11日 施設利用者・見学者の対応。
- 12日 依頼品の作製。教室用の材の製材。
- 13日 依頼品の作製。
- 16日 施設利用者の対応。
- 17日 依頼品の作製。薪の移動。
- 18日 依頼品の作製。木工機械のメンテナンス。
- 19日 依頼品の作製。
- 21日 役場依頼の切り絵スタンドの図面作成。
- 23日 新商品の開発。
- 24日 施設利用者の対応。
- 25日 依頼品の作製。
- 26日 施設利用者の対応。
- 28日 施設利用者の対応。薪の移動。
- 30日 依頼品の作製。刃物の研ぎ。
- 31日 施設利用者の対応。

2014年がスタート。

昨年度の12月～1月の村内外の方の施設利用回数は4回でしたが、入り口や施設内の間仕切りや薪ストーブ2台導入といった防寒対策のおかげもあり、今年は16回と大幅にアップしました。

7日には鹿塩地区にて火災が発生し、消防団員として初めて消火活動に参加しました。消防署が村内に無く、村外が一番近い消防署もかなり遠いこの村では、消防団の重要性を改めて感じました。

大鹿村消防団では今後団員の減少が懸念されています。

村内の若い方たちにはぜひ消防団に入団していただき、自分たちの村は自分たちで守るという意識を高めていただければと思います。

2014/1 竹岡 栄作